

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第4268758号
(P4268758)

(45) 発行日 平成21年5月27日 (2009.5.27)

(24) 登録日 平成21年2月27日 (2009.2.27)

(51) Int. Cl.

F I

A 4 5 D 1/04 (2006.01)

A 4 5 D 1/04 D

A 4 5 D 19/16 (2006.01)

A 4 5 D 19/16

A 4 5 D 1/00 (2006.01)

A 4 5 D 1/00 5 0 8 Z

請求項の数 13 (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-535236 (P2000-535236)
 (86) (22) 出願日 平成11年2月13日 (1999.2.13)
 (65) 公表番号 特表2002-505896 (P2002-505896A)
 (43) 公表日 平成14年2月26日 (2002.2.26)
 (86) 国際出願番号 PCT/EP1999/000966
 (87) 国際公開番号 W01999/045813
 (87) 国際公開日 平成11年9月16日 (1999.9.16)
 審査請求日 平成18年1月10日 (2006.1.10)
 (31) 優先権主張番号 198 10 598.3
 (32) 優先日 平成10年3月12日 (1998.3.12)
 (33) 優先権主張国 ドイツ (DE)

(73) 特許権者 596181730
 ブラウン ゲーエムベーハー
 ドイツ, 6 1 4 7 6 クロンベルク/タ
 ウナス, フランクフルター シュトラッセ
 1 4 5
 (74) 代理人 100094318
 弁理士 山田 行一
 (74) 代理人 100153969
 弁理士 松澤 寿昭
 (74) 代理人 100088155
 弁理士 長谷川 芳樹
 (72) 発明者 シュミット, ハイケ
 ドイツ, デー 6 1 4 7 6 クロンベル
 グ, パーケンヴェグ 7

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 毛髪トリートメント器具

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

相互に対して移動可能な2つの細長いトング要素(2、3)を備えており、トングが開位置のときにトングの間に毛髪を挿入することができ、トングが閉位置のときに毛髪をトングの間に通すことができ、さらに、前記2つのトング要素(2、3)の間に導入可能な蒸気を発生する装置と、前記発生した蒸気を使用して前記2つのトング要素(2、3)の間に毛髪トリートメント剤を導入することができるデバイスとをさらに備えている毛髪トリートメント器具(1)であって、

前記デバイスは、

前記毛髪トリートメント剤を保持するための、特に交換可能なデバイスを含み、

前記毛髪トリートメント剤を格納および投与するのに役立ち、

前記毛髪トリートメント剤が蒸気にさらされるまで前記毛髪トリートメント剤を放出せず、前記毛髪トリートメント剤が蒸気にさらされている間に前記毛髪トリートメント剤を放出することを特徴とする、毛髪トリートメント器具(1)。

【請求項 2】

前記交換可能なデバイスが、前記毛髪トリートメント剤が特に乾燥状態または乾燥された形で含まれる織物形パッド(11)または類似物を含むことを特徴とする、請求項1に記載の器具(1)。

【請求項 3】

前記交換可能なデバイスがフェルト材、特に相互に接合した1つまたは幾つかのフェル

10

20

ト層を備えていることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の器具 (1)。

【請求項 4】

前記毛髪トリートメント剤が前記発生した蒸気にさらされるように、前記デバイスを構成することを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【請求項 5】

前記毛髪トリートメント剤が前記発生した蒸気によって活性化可能であり、特に液化可能であることを特徴とする、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【請求項 6】

前記デバイスを前記 2 つのトング要素の一方 (3) に、特に前記トング要素 (3) の毛髪に近い面に受容することを特徴とする、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

10

【請求項 7】

前記毛髪トリートメント剤が格納されるように前記デバイスを設けることを特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【請求項 8】

前記毛髪トリートメント剤がたんぱく質誘導体、特にたんぱく水解物および / またはポリビニルピロリドンおよび / またはパンテノールを含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【請求項 9】

前記装置が加熱要素 (10) と、液体を受容する、特に水を格納する室 (9) とを含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

20

【請求項 10】

前記装置をもう一方のトング要素 (2) 内に受容することを特徴とする、請求項 6 に記載の器具 (1)。

【請求項 11】

前記 2 つのトング要素 (2、3) のうち少なくとも一方に、他方のトング要素 (2、3) の方向に突起する剛毛 (13) を装備することを特徴とする、請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【請求項 12】

前記 2 つのトング要素 (2、3) の一方の少なくとも 1 つの円筒形エンベロープ表面 (6、7) が加熱可能であることを特徴とする、請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

30

【請求項 13】

前記 2 つのトング要素 (2、3) の一方の少なくとも 1 つの円筒形エンベロープ表面 (6、7) にリブ (14) を設けることを特徴とする、請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の器具 (1)。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、相互に対して移動可能な 2 つの細長いトング要素を備えており、トングが開位置のときにそれらの間に毛髪を挿入可能であり、トングが閉位置のときにそれらの間に毛髪を通すことができ、さらに 2 つのトング要素の間に導入可能な蒸気を発生する装置を備えている、毛髪トリートメント器具に関する。

40

【0002】

【従来の技術】

この種の器具はしばしばスチーム・クリンパと呼ばれ、市販されている。既知のスチーム・クリンパは、ヒンジで相互に接続された 2 つの細長い、例えばほぼ円筒形のトング要素を含む。2 つのトング要素には、例えば水蒸気を発生するための加熱要素または類似物が収容されている。トングを開位置の状態にして、使用者の毛髪をそれらの間に置く。その後トングを閉位置に動かすと、2 つのトング要素の間の領域、従ってそれらの間に受容さ

50

れた毛髪に蒸気が伝達される。 tong の閉じた状態で、次いで毛髪を 2 つの tong の間に通し、毛髪の長さ全体が蒸気にさらされるようにする。そのようなスチーム・クリンパは、実質的に毛髪をまっすぐにするために作動する。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の目的は、毛髪をまっすぐにするだけでなく毛髪トリートメントをも実行することができる毛髪トリートメント器具を提供することである。

【 0 0 0 4 】

【課題を解決するための手段】

この目的は、発生した蒸気を使用して 2 つの tong 要素の間に毛髪トリートメント剤を導入することができるデバイスを提供することにより、最初に言及した種類の器具の発明によって達成される。

【 0 0 0 5 】

本発明は、毛髪トリートメント剤によって特に単純な方法で毛髪を処置する可能性をもたらす。基本的に蒸気トリートメントによって毛髪をまっすぐにする効果しか達成できない既知のスチーム・クリンパとは対照的に、本発明の器具は、毛髪トリートメント剤を添加し、かつそれを毛髪に使用する有利な効果をもたらす。本発明では、毛髪トリートメント剤に含まれる活性物質のおかげで、増強された光沢および / またはより高いしなやかさおよび / または改善されたくしすき性 (c o m b a b i l i t y) および / またはトリートメントされる毛髪の特種保護をもたらすことができる器具を提供する。その限りにおいて、本発明は単なるスチーム・クリンパではなく、これまで使用者自身の毛髪のスタイリングに利用できなかった塗布の可能性を使用者に提供する、新規の「塗布クリンパ」を提供するものである。

【 0 0 0 6 】

好ましくは、毛髪トリートメント剤は、発生した蒸気によって作用し、従って効能を発揮する。これは、本発明の器具を実現するために追加の構成部品または類似物を苦心して作り上げる必要が無いという利点を持つ。代わりに、すでに利用可能な蒸気を利用して、毛髪トリートメント剤を塗布し (例えばそれを活性化または液化する)、毛髪トリートメント剤による毛髪のトリートメントを可能にする。

【 0 0 0 7 】

本発明の有利な態様では、デバイスは、毛髪トリートメント剤を発生したスチームにさらすように構成される。これにより、発生した蒸気を毛髪トリートメント剤に到達させ、それに効能を発揮させる簡単な方法が得られる。蒸気はこのようにして、トリートメントが必要な毛髪に自動的に毛髪トリートメント剤を供給する。これにより、本発明の器具の簡単かつ同時に簡便な取扱いが確保される。

【 0 0 0 8 】

毛髪トリートメント剤が、発生した蒸気によって活性化することができ、特に液化することができ、蒸気と一緒に毛髪に塗布するのに適していることは、特に有利である。この方法により、追加構成部品が回避され、従って、本発明の器具の構造上の構成が実質的に簡素化される。

【 0 0 0 9 】

本発明の有利な別の態様では、デバイスは 2 つの tong 要素のうちの 1 つに、特に tong 要素の毛髪 (および反対側の tong 要素) に近い面に、受容される。従って、本発明が、デバイスに毛髪トリートメント剤を収容するために、すでに存在する構成部品を利用することが分かるであろう。これによって、デバイスに費用を加算する追加構成部品を設けなければならない要求が回避される。同様に、これによって、本発明の器具では、使用者に取扱いやすさをもたらす簡単な構造が達成される。

【 0 0 1 0 】

本発明の別の有利な態様では、デバイスは、毛髪トリートメント剤を格納するのに提供される。それによって達成される効果は、使用者が何らかの方法で毛髪トリートメント剤を

10

20

30

40

50

本発明の器具に供給する必要がなく、毛髪トリートメント剤がすでに器具に含まれるということである。従って、使用者はこのようにして、更なるデバイスなしでこの器具を使用して、毛髪トリートメント剤で毛髪を処置することができる。

【 0 0 1 1 】

毛髪トリートメント剤は、乾燥した形で本発明の器具に含まれることが好ましい。これは、毛髪トリートメント剤の寿命を延長するという、有利な効果を持つ。これにより、毛髪トリートメント剤の交換が、簡単な方法で人の手を汚すことなく実行できる仕事となる。さらに、本発明の器具に毛髪トリートメント剤を収容し、格納し、活性化する操作は、乾燥した状態で実行する方が実質的に容易であり、これによって器具をより単純な物理的構造にすることができる。

10

【 0 0 1 2 】

本発明の有利な実施形態では、デバイスは、毛髪トリートメント剤が含まれる織物形パッドまたは類似物を含む。そのようなパッドは、毛髪トリートメント剤を長期間格納するのに特によく適している。同様に、そのようなパッドは、毛髪トリートメント剤を収容し格納するための特に簡単な設計実現をもたらす、特にコスト上の利点を提供する。本発明の器具の使用中に織物形パッドを蒸気にさらすと、蒸気はパッドの織物内に浸透し、パッドに含まれる毛髪トリートメント剤を液化する。溶解した毛髪トリートメント剤は、処置する使用者の毛髪に蒸気と同時に到達する。織物形パッドの使用もまたこのように、使用者が本発明の器具を特に簡単かつ快適に操作することを可能にすることに貢献する。

【 0 0 1 3 】

20

フェルト材、特に1つまたは幾つかのフェルト層を相互に接合したものを備えることは、このデバイスに特に有利である。毛髪トリートメント材を受容し、かつ格納するのにフェルト材を使用することにより、フェルト材からの毛髪トリートメント剤の均等かつ一定の放出が特に確保される。フェルト材が毛髪との特に優れた適合性を示し、特に使用者に優しい方法で毛髪を動かし、処置することを可能にすることが、経験からも示されている。

【 0 0 1 4 】

本発明の別の有利な態様では、デバイスつまりフェルト材は交換可能に構成される。従って使用者は、単にデバイスを交換するだけで、迅速かつ特に労することなく、様々な毛髪トリートメント剤で毛髪を処置することができる。本発明の器具の柔軟性ならびに考えられる適用および用途の領域は、これによって著しく増加する。

30

【 0 0 1 5 】

本発明の有利な実施形態では、毛髪トリートメント剤はたんぱく質誘導体、特にたんぱく水解物および/またはポリビニルピロリドンおよび/またはパンテノール(および/またはグルコース)を含む。これらの物質は、特に使用者の毛髪の光沢および/またはしなやかさおよび/またはくしすき性および/または保護を増強するのに役立つ。さらに、これらの物質は、乾燥状態で格納し、蒸気にさらすことによって液化し、かつ蒸気と共に毛髪に塗布するのに特によく適している。

【 0 0 1 6 】

本発明のさらなる有利な態様では、装置は加熱要素と、液体を受容する、特に水を格納する室とを含む。これは、蒸気の発生を実現する簡単で経済的な可能性を提供する。

40

【 0 0 1 7 】

この装置はもう1つのトング要素に受容されることが、特に望ましい。この方法により、蒸気発生用の加熱要素および水室など、本発明の器具に必要な構成部品は、1つのトング要素内に収容され、格納毛髪トリートメント剤を含むフェルトはもう1つのトング要素に収容される。これにより、使用者にとって器具の操作が容易になることに加えて、器具の全体的な構造上の構成が簡素化される。

【 0 0 1 8 】

2つのトング要素のうち少なくとも1つに、もう1つのトング要素の方向に突起する剛毛を装備すると、特に有利である。この方法により、毛髪を2つのトング要素の間に通しながら、毛髪を誘導し、特に平行に配向させる。

50

【 0 0 1 9 】

2つのトング要素のうちの一方向の少なくとも1つの円筒形エンベロープ表面は加熱可能であることが、特に有利である。この円筒形エンベロープ表面は、使用者が毛髪を毛髪トリートメント剤および蒸気によって湿らせた後、速やかに乾燥させ、かつ希望する場合には、毛髪のスタイリングを行うことを可能にする。

【 0 0 2 0 】

2つのトング要素のうちの一方向の少なくとも1つの円筒形エンベロープ表面にリブを設けることが、特に有利である。そのようなリブによって達成できる結果は、毛髪がリブ付き外表面に沿って滑りながら誘導され、特に平行に配向されることである。これらのリブはまた、これらの加熱した円筒形エンベロープ表面から生じる人的外傷の危険性を確実に回避するように、加熱した円筒形エンベロープ表面に接触することを防止する。

10

【 0 0 2 1 】

本発明のさらなる特徴、適用の可能性、および利点は、添付の図面に示す発明の実施形態についてのこの後の説明から明らかになるであろう。記載または図面で示すどの単一の特徴も、また単一の特徴のどの組合せも、特許請求の範囲またはそれらのバックリファレンスにおけるそれらの要約に関係無く、そればかりか記述および図面におけるそれらの用語法および表現にも関係なく、本発明の内容を形成することを理解されたい。

【 0 0 2 2 】

【 発明の実施の形態 】

図は、少なくとも毛髪トリートメント用に意図された領域に、長手方向および/または斜めに切断された円筒の概して半分の形状またはその一部分を各々が有している2つの細長いトング要素2、3を備えた器具1を示す。従って、各々のトング要素2、3は、概して平面の切断表面4、5および断面が弓形の円筒エンベロープ表面6、7を有する。これにより、毛髪を弓形の円筒形エンベロープ表面6、7上で簡単に引っ張ることができる。円筒形の直径は、好ましくはその長さに沿って変化することが好ましく、トング要素2、3の直径はその長さに沿っておおよそ中ほどの位置が最大である。2つのトング要素2、3は、長手方向に切断された円筒の切断表面4、5が相互に向き合う一方、円筒形エンベロープ表面6、7が外側を向くような相対配列状態にある。

20

【 0 0 2 3 】

2つのトング要素2、3は、それらの両端の一方が、軸受8によって相互にヒンジ接続されている。従って、2つのトング要素2、3は、相互に対して移動可能である。開位置にあるとき、2つのトング要素2、3は、それらの間に角度を含む。この開位置で、使用者の毛髪をトング要素2、3の間に配置することができる。閉位置にあるとき、トング要素2、3の2つの切断表面4、5は、ほぼ相対隣接係合状態にある。この閉位置で、パッド11に格納された毛髪トリートメント物質を活性化することができ、トング要素2、3の間に挟まれた使用者の毛髪を、これらのトング要素2、3の間に通すことができる。

30

【 0 0 2 4 】

トング要素2は、水を保持するための室9を収容する。室9は、トングを開閉するためには使用者が短いレバーの力に打ち勝たなければならないように、軸受8に隣接して配置されることが好ましい。トング要素2はさらに、加熱および水の蒸発用の加熱要素10を収容する。発生した蒸気は、トング要素2の切断表面4を通して、トング要素3の切断表面5の方向に噴出または放出される。加熱要素10は、トング要素2の円筒形エンベロープ表面6を、約100度から約120度の範囲の温度に加熱する。

40

【 0 0 2 5 】

他のトング要素3では、切断表面5は、基本的に織物形パッド11によって形成される。パッドは、超音波溶接によって接合した2層のフェルトで構成される。2つのフェルト層の間に、さらなるフェルト層を設けることができる。この層構造は特に、毛髪トリートメント剤の塗布中にその均等な投与動作が達成されるように構成される。個々の層（これはフェルト以外の材料を含むこともできる）は、蒸気によってそのような部分溶媒作用を行うように構成される。織物形パッド11は毛髪トリートメント剤を受け入れるのに役立つ

50

。

【 0 0 2 6 】

トング要素 2、3 の一方または両方の切断表面 4、5 は、それぞれ反対側の切断表面 4、5 の方向に突起する剛毛 1 3 を備えている。2 つのトング要素 2、3 の円筒形エンベロープ表面 6、7 は、特にプラスチック材で作成され、トング要素 2、3 の長手方向をほぼ横切るように並べたリブ 1 4 を備えており、接触防止を提供する以外にリブ上で引っ張られる毛髪に部分的な方向付けを受けさせる。円筒形エンベロープ表面 6、7 は、熱伝導性材料、例えばアルミニウムで作成され、円筒形エンベロープ表面 7 は特に、トング要素 3 に作用する蒸気によって、約 8 0 度から約 1 0 0 度の範囲の温度に加熱される。トング要素 3 は、断面が特に薄く、特に 1 c m より小さいか或いは (パッドを含まずに) 6 m m より小さく、結果的に円筒形エンベロープ表面 7 への熱の効果的な伝導が得られることが好ましい。円筒形エンベロープ表面 6 は、加熱要素 1 0 によって直接加熱される。

10

【 0 0 2 7 】

器具 1 はロック機構 1 5 を有し、2 つのトング要素 2、3 をそれらの閉位置に固定することができる。さらに、器具 1 は、特に加熱要素 1 0 を作動したり停止するためのスイッチ 1 6 を有する。

【 0 0 2 8 】

使用者が器具 1 のスイッチをオンにすると、室 9 内の水が加熱要素 1 0 によって加熱される。数秒後、水が蒸発し、トング要素 2 の切断表面 4 から出てくる。全くの最初からでなければ、遅くともこの瞬間に、トング要素 2、3 は、クリンパの毛髪トリートメント剤の塗布器としてのその機能を使用するために、数秒間、好ましくは約 2 0 ないし 3 0 秒間、一つに合わせた状態に保持し、それによって蒸気を発生させ、反対側のトング要素に保持された乾燥毛髪トリートメント剤の少なくとも一部を蒸気によって液化させる。例えば、予め定められた間隔時間が経過するまで、または毛髪トリートメント剤の部分的溶解が達成するのに十分な時間が経過したことを知らせる L E D のような視覚的信号、または聴覚的信号が発生するまで、トング要素のロックが解除されないような装備を設け、その後で使用者が 2 つのトング要素 2、3 の係合を解除することができるようにする。毛髪トリートメントのため、特に毛髪の修復または保護のため、使用者は次いで、特に根元から 1 房の毛髪を、または毛髪の端部領域を器具 1 の 2 つのトング要素 2、3 の間に配置し、その後トング要素 2、3 を閉位置に戻す。次いで、毛髪トリートメント剤は蒸気と一緒に、トング要素 2、3 の間に挟まれた使用者の毛髪に到達し、蒸気はトング要素 2 によって塗布され続け、毛髪トリートメント剤はトング要素 3 のパッド 1 1 から機械的に浸食されて、毛髪が間を通り抜けるときに毛髪に塗布される。言うまでもないが、引出し動作を使用することなく例えば毛髪の端部にパッド 1 1 から毛髪トリートメント剤を浸透させることによって、使用者が毛髪塗布剤で毛髪を手入れすることができるように、毛髪トリートメント剤を毛髪に塗布することもできる。他の場合、使用者は、毛髪の全長にわたって、毛髪を 2 つのトング要素 2、3 の間を引っ張って通す。毛髪トリートメント剤を含む蒸気はこのようにして、使用者の毛髪の全長に影響を及ぼす。その後または同時に、使用者は蒸気によって湿った毛髪を、器具 1 の円筒形エンベロープ表面 6、7 の一方または両方の上で引っ張るか、またはその周囲に毛髪を巻くこともできる。これにより、希望するならば毛髪を内巻きまたは外巻きにスタイリングする以外に、毛髪を乾燥させる。毛髪を器具 1 から完全に引き出した後、使用者は 2 つのトング要素 2、3 を開き、プロセスを終了する。

20

30

40

【 0 0 2 9 】

このデバイスにより、毛髪の選択した領域、例えば根元部分、カバーヘア、毛髪全長、または毛髪端部だけを手入れすることが可能である。これにより、例えば、カバーヘアまたは毛髪端部など、毛髪の損傷した領域だけの特定のトリートメントが可能になるので、トリートメントが必要な領域だけに毛髪保護物質が塗布される。毛髪は、経済的な総投与量の毛髪手入れ剤で処置することができる。蒸気と毛髪手入れ剤を組み合わせるので、そうでない従来の手順の場合のように事前の操作で毛髪を洗浄することを必要とせずに、乾燥

50

毛髪に塗布することが可能になる。

【0030】

蒸気プロセスは、必要に応じて何度でも繰り返すことができる。使用者は、パッド11を取り外し、新しいまたは異なる毛髪トリートメント剤と交換することができる。パッド11は、少なくとも1回の塗布に十分な量の毛髪トリートメント剤を保持することが好ましい。ときには使用者の手の皮膚にはあまり適さない（溶解状態の）毛髪塗布剤に使用者が手を触れることを必要とせず、パッドの簡単な塗布、取外し、および交換が可能である。毛髪トリートメント剤の投与量は、剤を反応させる時間の長さ、毛髪を通す速度、毛髪の飽和状態、および／または発生する蒸気量によって調節される。

【0031】

毛髪トリートメント剤は、たんぱく質誘導体、例えばたんぱく水解物および／またはポリビニルピロリドンおよび／またはパンテノールおよび／またはグルコースおよび／または混合物、特に最初に示した3つの物質の混合物を含んでよい。毛髪トリートメント剤は、乾燥状態でパッド11に保持される。これを達成するために、毛髪トリートメント剤のエタノールと水の溶液（ $\text{pH} = 3.5 - 5$ ）をパッド11に塗布する。次にパッド11を約60度の温度で乾燥させる。そうすると毛髪トリートメント剤は乾燥形態でパッド11に格納される。従って、器具1は、乾燥形態で存在する／格納された毛髪トリートメント剤が、発生する蒸気によって活性化または溶解して、蒸気と一緒に毛髪に堆積するように構成される。経験から、これにより毛髪トリートメント剤、特に毛髪保護剤の極めて効果的な塗布を達成できることが示された。

【0032】

以上に提示したクリンパの実施形態は取扱い上の利点をもたらすが、記載した実施形態とは異なり、器具1は、ばね式クランプを加熱されたバレルによって外すことができるカール用こてと同様の方法で構成することもできる。同様に、切断表面4、5に全体的にまたは部分的に剛毛13を設けることができる。同じことはリブ14にも当てはまる。蒸気発生用の提案した装置の代わりに、イオン化蒸気を発生する装置を使用することも可能である。パッド11は、そこに含まれる毛髪トリートメント剤の遅延放出を可能にする膜形材料を含んでもよい。遅延は、特に蒸気量、またはパッドが蒸気によって加熱される温度に依存してもよい。さらに、トング要素2の切断表面4に、発生した蒸気が通過するパッド、特にフェルト層を設けることも可能であり、その場合、円筒形エンベロープ表面6、7に蒸気口を設けることができる。トング要素3を適切に構成することにより、パッド11無しで、従ってスチーム・クリンパとして使用することが可能である。

【0033】

言及した毛髪トリートメント剤の代替物または追加として、他の毛髪手入れ剤および／または毛髪修復剤および／または整髪剤または類似物を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

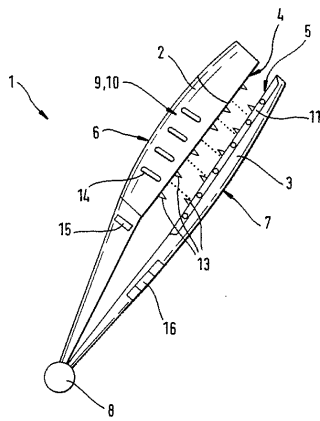
【図1】 本発明の第1実施形態を示す発明の毛髪トリートメント器具を概略的に示す。

10

20

30

【図 1】



フロントページの続き

審査官 木戸 優華

(56)参考文献 特開平 0 7 - 1 9 4 4 2 8 (J P , A)
特表平 0 3 - 5 0 3 3 7 0 (J P , A)

(58)調査した分野(Int.Cl. , D B 名)

A45D 1/04

A45D 1/00

A45D 19/16